

# こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース  
2021年6月2号

## 大分市議会第2回定例会

6月14日に開会し、18日(金)から一般質問が始まりました。福間議員は、初日の5番目に質問にたちました。質問要旨を紹介します。市議会は28日閉会しました。

## 新型コロナウイルス感染症早期収束対策を

### スムーズなワクチン接種へ



福間議員—①本市における高齢者へのワクチン接種の工程は、②高齢者・障がい者等施設職員、保育・教育関係者等エッセンシャルワーカーへのワクチン接種

の行程は、③接種予約トラブル対応の緊急相談窓口の設置など6点質問しました。

福祉保健部長—「①接種センター・医療機関の予約枠拡充し、7月末までに希望する65歳以上の接種完了見込み。②高齢者施設職員等は高齢者の次の優先順位、現在接種方法の意向調査中、結果で出次第も大分市連合医師会と連携し速やかに実施する。教員3400名は夏休み、幼児教育・保育関係者は7月から8月の週末に実施する。対象者は約4600名。③保健所保健予防課で対応する」

### PCR・抗原検査の拡大強化を

福間議員—①大分駅前抗原検査センターを大型商業設等にも設置し、市民が幅広く検査できるようにすること。



②10名以上の従業員を抱える事業所にも抗原検査キットの助成を実施すること。③高齢者・障がい者等施設職員、保育・教育関係者等エッセンシャルワーカーへのPCR

検査、抗原検査を頻回・定期的実施すること。

福祉保健部長—「①②③—6月より同業者組合等への抗原検査キット購入助成、施設職員等は県から抗原検査キットが配布されている。こうした事業との組み合わせで駅前抗原センター9月末までの延長で検査体制維持をしていく」

### 五輪は中止し、コロナ収束に集中を

福間議員—五輪は中止を決断し、新型コロナウイルス収束に集中をという世論が高まっている。本市の考えは。

企画部長—「今後の主催者・国の動向を注視する」

## 高齢者医療費2倍化法の撤回を

福間議員—公的医療への国の財政的な責任を大後退させることに全く道理はない。「高齢者医療費2倍化法」の撤回を要求すること。



市民部長—「後期高齢者医療制度の窓口負担の引き上げについては、必要な医療の受診抑制につながることをないよう、低所得者に十分配慮することを全国市

長会を通して要請してきた。今後制度施行後の動向を注視していく」

その他福間議員は、個人情報ないがしろ・地方自治を侵害しかねないデジタル関連法の基本認識について、新教育長に対し、今後の大分市教育の課題ととりくみの基本姿勢についても質問しました。

## 来る総選挙の勝利・躍進へ



国民の命より、五輪開催に固執する菅自公政権。来る総選挙で厳しい審判を下し、国民が主人公の政治に転換しましょう。宣伝・

(23日・真島氏・山下氏) 担い手づくり、対話・支持拡大に、ただちにふみだしましょう。



(学習を力に一大道支部)

「つどい」を開き、日本共産党の歴史・理念を知っていただくことが積極的支持者をつくる力となります。ぜひみなさんの地域でも計画しましょう。

## 暮らしや地域の要望をお寄せください

## ★コロナでのお困りごと、お寄せください

### ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6  
546-4505 (FAX兼用)  
携帯090-2714-5612

